

## 講義と実験で学ぶ「膜学実験法」講習会

日本膜学会では、これまでCD版「膜学実験法 - 人工膜編 -」をテキストに、講義で学ぶ講習会を開催してきました。多くの皆さんの参加をいただけてきましたが、参加者の皆さんから実際に実験をしながら学びたいという要望が多数寄せられていました。

実験法の学習には、実験を通して学ぶ方がよいのですが、これまでは場所の都合がつかず実験で学ぶ講習会は実施できずにおりました。昨年度工学院大学八王子キャンパスにて、実験で学ぶ講習会の場所を確保することができたことから、講義と実験で学ぶ講習会を開催いたしました。参加の皆さまからは大変ご好評をいただきましたので、昨年に引き続き講義と実験で学ぶ講習会を下記の通り企画いたしました。皆様の参加をお待ちしています。

**日時：**第1回 10月6日(木)～10月7日(金)  
第2回 10月20日(木)～10月21日(金)

**場所：**工学院大学八王子キャンパス  
〒192-0015 八王子市中野町2665-1 中央線八王子駅より直通バスで約20分

**募集人員：**各回とも9名まで  
**参加費：**膜学会会員 6万円、学生 4万円、非会員 7万円

### 内容・スケジュール：

第1日 10：00～12：00 製膜法講義  
13：00～15：00 ポリスルホン平膜製膜  
透過分離性能測定（攪拌バッチセルを使用）  
15：30～17：00 RO/NF/UF膜の性能評価法講義

第2日 10：00～13：00 RO平膜の性能評価実験（流通セルを使用）  
14：00～16：00 データの解析

**講師：**工学院大学工学部環境エネルギー化学科 中尾真一教授  
**テキスト：**日本膜学会編膜学実験法「人工膜編」CD版（膜透過の分子シミュレーションソフトウェア付属）  
CDが読め、エクセルが使えるノートパソコンを持参のこと

**問合せ先：**日本膜学会事務局 Tel: 03-3815-2818 e-mail: membrane@mua.biglobe.ne.jp

日本膜学会 会長 半田 哲郎  
講義と実験で学ぶ「膜学実験法」講習会担当委員 中尾 真一

---

## 膜学実験法「人工膜編」講習会のお知らせ

ご好評をいただいております膜学実験法「人工膜編」講習会を、今年度は大阪で開催いたします。膜学実験法「人工膜編」(改訂版)の執筆者が講師となり、膜作りのノウハウ、膜性能と構造の評価法などをわかりやすく解説します。近年、注目されている気体バリア性評価法についても丁寧に講義します。さらに、「膜透過の分子シミュレーション基礎と実習」では、実際にパソコンで分子ソフトシミュレーションを操作することで、膜内を分子が透過するイメージがクリアになります。

2日間13時間にもおよび講習で、膜学実験法「人工膜編」の基礎と応用について、広い範囲に渡って十分学ぶことが出来ます。企業・研究機関・大学などで、新たに膜の研究を始める方や膜評価の効率化をお考えの方に最適な講習会です。

多数のご参加をお待ちしております。

日本膜学会 会長 半田 哲郎  
講習会担当委員 都留 稔了, 馬越 大

主催：日本膜学会

共催：先端膜工学研究推進機構

日時：第1日目 2011年10月24日(月)

第2日目 2011年10月25日(火)

会場：大阪大学基礎工学部シグマホール/セミナー室

(<http://www.es.osaka-u.ac.jp/access/index.html>)

### プログラム

#### 10月24日(月)

10:00 ~ 12:00	無機膜の調製法と膜細孔径の評価法	広島大学	都留 稔了
13:00 ~ 15:00	逆浸透膜, ナノ濾過膜, 限外濾過膜	工学院大学	中尾 真一
15:15 ~ 17:15	気体透過膜とバリア膜の評価法	明治大学	永井 一清

#### 10月25日(火)

9:20 ~ 10:50	浸透気化/蒸気透過法	京都工芸繊維大学	吉川 正和
11:00 ~ 12:30	精密濾過膜の評価法と膜構造の評価法	旭化成ケミカルズ(株)	久保田 昇
13:10 ~ 15:10	高分子膜の調製法	神戸大学	松山 秀人
15:20 ~ 17:20	膜透過の分子シミュレーション基礎と実習	東北大学	高羽 洋充

参加費：(テキスト代含む)日本膜学会会員・協賛団体会員：30,000円/非会員：42,000円/学生：8,000円

テキスト：日本膜学会編膜学実験法「人工膜編」CD版(膜透過の分子シミュレーションソフトウェア付属)

注意事項：本講習会のテキストは、CDで配布いたします。また、会場にて分子シミュレーションの実習を行います。各自、ノートパソコン(Windows, CDドライブ付)をご持参ください。なお、初めての方もその場で分子シミュレーションソフトが操作できるように実習アシスタントがサポートする予定です。

申込方法と申込先：日本膜学会事務局まで、名前・所属・連絡先・会員・非会員・学生の別を記載してメールでお申し込みください。協賛学協会告知をご覧の方はその旨お書きください。請求書必要の有無と送付先(申込人と住所が異なる場合)もお知らせください。

日本膜学会事務局 〒113-0033 東京都文京区本郷5-26-5-702

Tel & Fax: 03-3815-2818

Email: [membrane@mua.biglobe.ne.jp](mailto:membrane@mua.biglobe.ne.jp)

送金方法：参加申し込みの方には振込手数料事務局負担の郵便振替票をお送りいたします。銀行振込の場合はお手数ですが、振込手数料のご負担をお願い申し上げます。

郵便振替・日本膜学会膜編集委員会 00100-2-46574

銀行振込・みずほ銀行本郷支店普通口座 0961801